

# 予算決算常任委員長報告

平成29年3月22日

今期定例会において、予算決算常任委員会に審査付託となりました議案19件について、その審査の経過と結果をご報告申し上げます。

本委員会では、去る3月14日から21日にわたり委員会を開催し、審査初日には、昨年度に続き市長の出席を求め、会派代表による平成29年度予算に関する総括質疑を行いました。また、各議案の審査においては、担当部局長等の出席を求め、慎重に審査いたしました。

議案第1号「平成29年度三次市一般会計予算（案）」及び議案第9号「平成29年度三次市病院事業会計予算（案）」については、審査の結果、賛成多数をもって原案のとおり可決してよいものと決しました。

次に、議案第2号「平成29年度三次市国民健康保険特別会計予算（案）」外議案16件については、審査の結果、いずれも全員一致をもって原案のとおり可決してよいものと決しました。

審査の過程において、各委員から述べられた指摘及び意見について、その主なものを申し上げます。

議案第1号「平成29年度三次市一般会計予算（案）」については、

- 1 三次地区拠点施設整備事業については、三次市のめざす観光交流像や三次地区の活性化につながるよう、三次版DMOの早期展開など三次地区の住民をはじめ市民に理解を得る様々な取組に努められたい。
- 2 地域医療構想の取組にあたっては、医療機能の役割分担と医療体制や在宅医療の充実及び医療・福祉・介護の人材確保等質の高い医療サービスの提供に努められたい。

議案第10号「平成29年度三次市水道事業会計予算（案）」については、

この度の料金値上げについては、適正な使用料に向けての第1ステップと評価できるものの料金体系の全体像が見えてこない。

マスタースケジュール（統合後の維持管理方針）に示された、有収率や接続率の向上を含めた今後の料金見直しなど、市民及び議会に対して、できる限り早い段階で十分な説明を求める。

以上述べました事項のほか、委員会審査において各委員から述べられた指摘及び意見についても、今後、施策に十分に反映していただくよう要望し、委員長報告を終わります。